

資料1 発達の全体像をとらえるためのチェックシート

7:06	片足で30秒立つ	ピアノを好きなようにひく	道具を使って手伝いをする	道具を使い協力して掃除をする	ひらがなの本を完全に読む	簡単な足し算ができる
7:00	毬つきで毬を脚の下に潜らせる	風船や鶴を自分で折る	ひもを蝶結びする	して欲しいことを察してしてあげる	幼児語をほとんど使わなくなる	時計の針を正しく読む
6:06	ひとりで縄跳びをする	絵具で絵を描く	手ぬぐいや雑巾を絞る	トランプのばば抜きができる	ひらがなの本を読む	トランプの神経衰弱をする
6:00	片足で10秒立つ	人物画（6部分）	一人で外出の支度が完全にできる	簡単なルールのゲームができる	数を数えてブランクの順番が変わる	馬は大きい、鼠は反対類推ができる
5:06	立ってブランクをこぐ	飛行機の飛ばし方を工夫する	体をタオルで拭く	店で買い物をしてお釣りをもらう	しりとりを、つなげる	なぞなぞをする
5:00	スキップができる。	タオルや雑巾を絞る	一人で外出の支度ができる	簡単なルールのゲームができる	まねて物語を話す	お腹が空いた、寒い等を理解する。
4:06	ブランクに立ち乗りしてこぐ	紙飛行機を自分で折る。	ひとりで着衣ができる。	砂場で協力して山を作る。	短い文章の復唱ができる。	5まで数の概念が分かる
4:00	片足で数歩跳ぶ	紙を直線にそって切る	入浴時、ある程度自分で体を洗う	大人に断って移動する	両親の姓名、住所を言う	用途によって聞かれた物を指示する
3:06	でんぐり返りをする	投げたボールをつかむ	手を洗って拭く	自分の物と他人の物の区別がつく	同年齢の子と会話ができる	高い、低いが分かる
3:00	片足で立ったまま回る	はさみを使って紙を切る	靴をひとりではなく	ままごとで役を演じる	小さな人形等の二語文の復習する	赤、青、黄、緑が分かる。
2:06	足を交互に出して階段を上がる	まねて直線を引く	こぼさないでひとりで食べる	友達と喧嘩をすると言いつけに来る	自分の姓名を言う	大きい、小さいが分かる
2:00	一段毎に足を揃え階段を上がる	積木を横に並べる	排尿を予告するストローで飲む	親や先生からから離れて遊ぶ	「わんわん来た」など二語文を話す	「もうひとつ」が分かる。
1:06	走る	積木を重ねて積む	口もとをひとりで拭こうとする	簡単な手伝いをする	絵本をみて物の名前を言う	絵本を読んでもらいたがる
1:03	立って歩く	コップの中の小粒を取り出す	お菓子の包み紙を取って食べる	ほめられると同じ動作を繰り返す	2語から3語のの言葉を言える	「ちょうだい」等要求を理解する
1:00	座った位置から立ち上がる	なぐり書きをする	さじで食べようとする	身近な者の後追いをする。	言葉を正しくまねようとする。	「バイバイ」の言葉に反応する。
0:06	寝返りや腹這いをする。	手を出して物をつかむ。	自分で食べ物を持って食べる	人を見ると笑いかける。	人に向かって声をだす	身近な者の声を聞き分け反応する。
年：月	健康と身体運動	表現と手指機能	養護と生活習慣	人間関係とコミュニケーション	言葉と対話	環境と理解
	運動の発達		社会性の発達		言語・認知の発達	

資料2 注意欠陥多動性障害にかかわるチェックリスト

※ 評価 ○ない △時々ある ●よくある

項 目	評 価
注意性	
・ 注意を払えない	
・ 注視できない	
・ 追視できない	
・ 話す人を見て話を聞けない	
・ 同じことを失敗してよく注意をされる	
・ ものごとに集中力できない	
・ 気が散りやすい	
・ 指示を理解して従うことができない	
・ 片づけができない	
・ 物の置いた所をすぐに忘れる	
・ 探し物を見つけられない	
・ よく物忘れをする	
多動性	
・ じっと座っておることができない	
・ いつも体を動かしている	
・ そわそわして落ち着きがない	
・ 部屋からふらふら出ていく	
・ 異常にはしゃぐ	
・ 異常に興奮する	
・ 平気で高い所に登る	
・ 平気で高い所から跳び降りる	
・ 話を最後まで聞けず途中で答える	
・ 反則をしてでも勝とうとする	
・ 人の遊びを邪魔する	
衝動性	
・ 突然飛び出す	
・ 突然物を投げる	
・ 気に入らないと暴力を振るう	
・ 我慢がでにくい	
・ 順番を待てない	
・ 急に走りだす	
・ 危険な行動をする	
・ 動きが激しい	
・ いつも一番になりたがる	

・譲り合いながら遊べない	
・人の話が終わる前にしゃべり出す	
・列に並んで順番を待つことができない	
・急に部屋から飛び出していったりする	

資料3 自閉スペクトラム症にかかわるチェックリスト

※ 評価 ○ない △時々ある ●よくある

項 目	評 価
社会性	
・ルーティーン視線が合いにくい	
・ジェスチャー等で意志を伝えようとしない	
・周りの人に関心を示ささない	
・友達関係を作れない	
・気に入った友達の側ばかりに行く	
・協力して遊ぶことができない	
・ごっこ遊びができない	
・見立て遊びができない	
・集団に入らず一人遊びが多い	
・人が困惑するようなことを平気でする	
コミュニケーション	
・オウム返しで話す	
・聞かれたことに答えられない	
・話はするが会話が成り立たない	
・単調な独特な声で話すことがある	
・相手や場に合わせた話し方ができない	
・会話が成り立たない	
・普通に挨拶することができない	
・抑揚をつけて話すことができない	
・助詞をうまく使って話せない	
想像力	
・同じ遊びを繰り返す	
・特定の物や考えへのこだわりが強い	
・人が興味を持たないことに異常な関心を示す	
・自分だけの空想の世界で遊ぶ	
・特定の分野のことをよく知っている	
・環境や習慣等の変更に抵抗を示す	
・とても得意なものがある	

・ 極端に苦手なものがある	
・ 自分なりの手順や日課に強くこだわる	
その他特異な行動	
・ 手をひらひらさせる等常動行動がある	
・ 極端な偏食がある	
・ 限られた物以外は受け付けない	
・ パニックを起こす	
・ 自傷行為や他傷行為がある	
・ 長く爪先立ちをする	
・ 独特な姿勢をする	
・ 動作がぎこちなく不器用である	
・ 音・匂い・色・味・触に対して敏感すぎる	
・ 独特な上目付きをする	
・ 飛び跳ねながらくるくる回る	

資料4 学習障害にかかわる適応の状態

※ 評価 ○ない △時々ある ●よくある

項 目	評 価
・ 簡単な単語の意味を取り違える	
・ 指示に従うことができず、戸惑う	
・ 聞き違いが多く聞いたことを覚えられない	
・ ちょっとした雑音でも注意がそれる	
・ 友達との話し合いについていけない	
・ 相手が聞いて分かるように話せない	
・ 特定の音節の発音ができない	
・ 助詞をうまく使って話せない	
・ 経験したことをうまく話せない	
・ 年齢不相応な幼児語を使う	
・ 自分の意見を的確な言葉で表せない	
・ 文字の弁別ができない	
・ 形の弁別ができない	
・ 簡単な折り紙もできない	
・ 枠に入れて形や字を書けずはみ出す	
・ 指示した物を指で押さえることができない	
・ 物を並べるときに間違いが多い	
・ 継ぎ足（タンデム歩行）で歩けない	
・ 極端に不器用で体のバランス感覚が悪い	